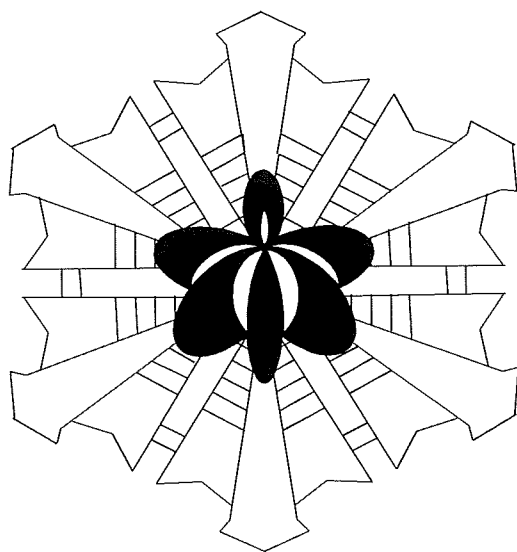


消防年報

平成 28 年 版



秋田県由利本荘市消防本部

ま え が き

この消防年報は、由利本荘市消防本部の消防現勢および平成28年中の消防業務に関する諸般の事項を収録し、今後の参考に資するとともに消防事情を一般に紹介するため編集したものです。

本書は、火災、救急、救助等の統計については暦年により、消防手数料その他の業務関係については年度で、また、現況に関する資料は原則として平成29年4月1日現在で表しております。

なお、平成17年3月22日、旧本荘地区消防事務組合及び旧矢島地区消防組合を構成する市町の合併により組合消防から市消防本部として発足になったことから旧消防組合の計数等を合わせたものとなっております。

本書が、由利本荘市消防本部の現況と消防行政についてご理解をいただくための一助となれば幸甚です。

平成29年8月

由利本荘市消防本部

目 次

1. 総務編

○ 位置と地勢	1
○ 市章	1
○ 消防の沿革	2
○ 地域別面積・人口・世帯数	4
○ 地域別消防機関	4
○ 消防機関の配置	5
○ 歴代消防管理職	6
○ 消防組織図	8
○ 職員の配置	9
○ 職員年齢調	10
○ 職員勤続年数調	10
○ 年度別消防予算の推移（10年）	11
○ 人口・世帯数に対する消防費	11

2. 警防編

○ 消防車両配置図	13
○ 車両等の配置表	14
○ 消防機械装備の概要	15
○ 救助活動用資器材保有状況	17
○ 消防車出動状況	19

3. 予防編

○ 防火対象物査察実施状況	21
○ 防火管理者選任状況	22
○ 防火管理者資格取得講習会受講状況	22
○ 各種予防講習会	23
○ 法令・条例等に基づく各種事務処理状況	23
○ 消防同意状況	24
○ 階数別防火対象物状況	25
○ 消防用設備等義務設置状況	26
○ 危険物規制対象施設数及び立入検査件数	27
○ 倍数別危険物製造所等	27
○ 危険物製造所等処理状況	28
○ 危険物手数料徴収状況	28

4. 通信指令編

○ 由利本荘市消防本部通信指令施設系統図	29
○ 高機能消防指令システム構成図	30
○ 由利本荘市消防本部無線回線系統図	31
○ 通信施設配置状況	32
○ 消防指令センター着信状況	33

5. 火災統計

○ 火災発生状況図	35
○ 年別火災統計表	36
○ 月別火災発生状況	38

○ 地域別火災発生状況	39
○ 時間別火災発生状況	40
○ 四季別火災発生状況	41
○ 曜日別火災発生状況	41
○ 風速・湿度・月別火災発生状況	42
○ 気象別火災発生状況	43
○ 風速と火災発生状況	44
○ 湿度と火災発生状況	44
○ 過去10年間の火災発生・損害額状況	45
○ 出火原因別火災件数・損害額状況	45
○ 主なる火災史	46

6. 救急・救助統計

○ 救急活動状況図	49
○ 救急業務実施状況	50
○ 救急活動状況の推移	51
○ 月別救急活動状況	51
○ 事故種別出場状況及び覚知別出場状況	52
○ 救急隊別出動件数	52
○ 曜日別出場状況	53
○ 時間帯別出場状況	53
○ 搬送人員の傷病程度状況	54
○ 事故種別搬送人員	54
○ 現場到着所要時間別出場件数	55
○ 収容所要時間別搬送人員	55
○ 年齢区分別傷病程度別搬送人員	56
○ 急病に係る疾病分類別傷病程度別搬送人員	56
○ 救急隊員の行った応急処置件数	57
○ 住民に対する応急手当普及啓発活動実施状況	57
○ 救急隊別年間走行距離及び平均走行距離	58
○ 病院別搬送人員数	58
○ 救助活動状況の推移	59
○ 救助出動状況	60
○ 事故発生場所別出動状況	60

7. 消防団

○ 消防団の沿革	61
○ 歴代消防団幹部	62
○ 在職年数別団員実数	64
○ 年齢別団員実数	64
○ 消防団員階級別定数	65
○ 消防団員年報酬	65
○ 消防団員諸手当	65
○ 消防団員及びポンプ車1台に対する人口等の比較	66
○ 消防ポンプ一覧表	67
○ 消防水利施設状況	72
○ 消防ポンプ自動車出動状況	73

總 務 編

位置と地勢

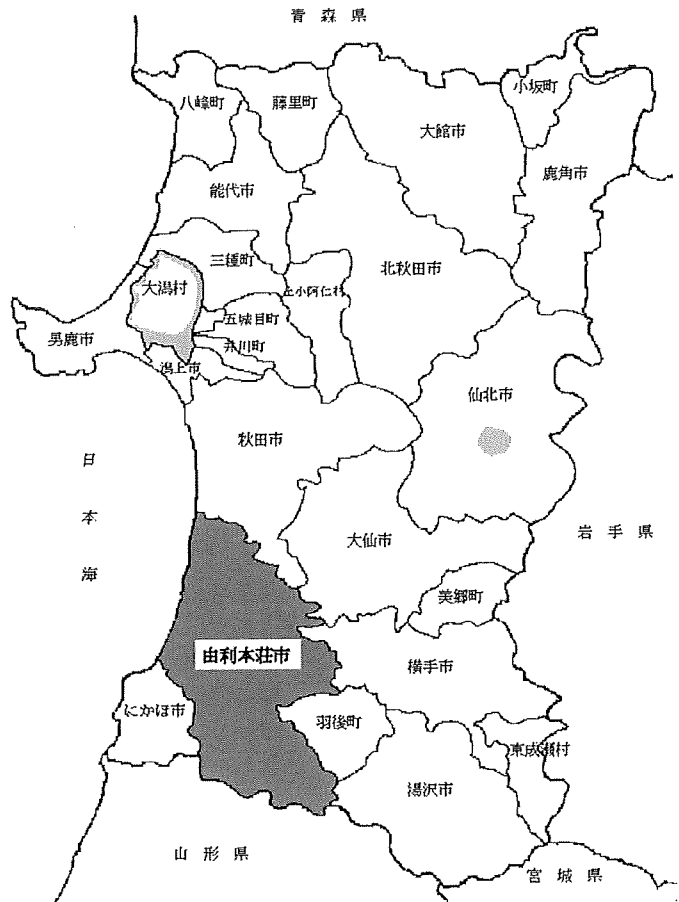
由利本荘市は、秋田県の南西部に位置し、北は秋田市、南はにかほ市、東は大仙市、横手市、羽後町、湯沢市に接し、県都秋田市には20キロメートル～60キロメートルの圏内にあります。

南に標高2,236メートルの秀峰鳥海山、東に出羽丘陵を背し、中央を1級河川子吉川が貫流して日本海にそそぎ、鳥海山と出羽丘陵に接する山間地帯、子吉川流域地帯、日本海に面した海岸平野地帯の3地帯から構成されています。

面積は、1,209.60平方キロメートル（東西約32.3キロメートル、南北約64.7キロメートル）で秋田県の面積の10.7パーセントを占め、県内一の面積を誇ります。

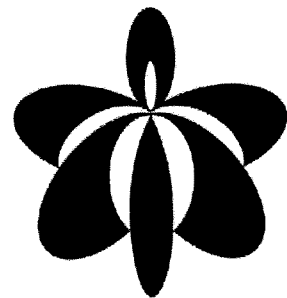
地目別では、山林が74.7パーセント（約903平方キロメートル）、農用地が12.4パーセント（約150平方キロメートル）で、宅地は1.8パーセントの約22平方キロメートルとなっています。

気候は、県内では比較的温暖な地域ですが、海岸部と山間部では気候条件が異なり、特に冬季においては積雪量に差がみられます。



市章

1市7町の合併にちなみ、由利本荘市の由と本の字体を合体し、由とも本ともとれるデザインを全体のモチーフとし、ユリの花、ユリの根、ごてんまりをベースに、躍動感のある造形となっています。



消 防 の 沿 革

平成 17 年 3 月 22 日	本荘市、矢島町、岩城町、由利町、大内町、東由利町、西目町、鳥海町の 1 市 7 町の合併により由利本荘市が誕生し、本荘市、岩城町、大内町、東由利町、西目町で構成の本荘地区消防事務組合と矢島町、由利町、鳥海町で構成の矢島地区消防組合はそれぞれ前日をもって解散となり、由利本荘市消防本部発足となる。福岡憲一初代消防長以下消防吏員の実員数 1 8 0 名でスタートする。
平成 17 年 4 月 1 日	消防吏員 6 名採用 (実員数 1 8 4 名)
平成 18 年 3 月 24 日	消防無線遠隔制御システム運用の開始
平成 18 年 3 月 27 日	鳥海分署の消防ポンプ自動車を水槽付消防ポンプ自動車 (Ⅱ型) に更新
平成 18 年 4 月 1 日	消防吏員 8 名採用 (実員数 1 8 9 名)
平成 19 年 3 月 9 日	大内分署の 2 B 型救急自動車を高規格救急自動車に更新
平成 19 年 3 月 12 日	由利分署の消防ポンプ自動車を水槽付消防ポンプ自動車 (Ⅱ型) に更新
平成 19 年 4 月 1 日	消防吏員 1 0 名採用 (実員数 1 8 5 名)
平成 19 年 12 月 14 日	岩城分署の 2 B 型救急自動車を高規格救急自動車に更新
平成 20 年 2 月 19 日	由利分署の 2 B 型救急自動車を高規格救急自動車に更新
平成 20 年 3 月 17 日	本荘消防署の小型動力ポンプ付水槽車 (Ⅰ型) を更新
平成 20 年 4 月 1 日	消防吏員 9 名採用 (実員数 1 8 4 名)
平成 20 年 11 月 11 日	鳥海分署の 2 B 型救急自動車を高規格救急自動車に更新
平成 21 年 3 月 5 日	消防本部の災害現場指揮車を更新
平成 21 年 4 月 1 日	消防吏員 9 名採用 (実員数 1 8 8 名)
平成 21 年 10 月 6 日	西目分署の 2 B 型救急自動車を高規格救急自動車に更新
平成 21 年 12 月 15 日	本荘消防署の化学消防ポンプ自動車 (Ⅱ型) を災害対応特殊化学消防ポンプ自動車 (Ⅱ型) に更新 岩城分署及び東由利分署に広報連絡車を配置
平成 22 年 3 月 17 日	東由利分署の 2 B 型救急自動車を高規格救急自動車に更新
平成 22 年 4 月 1 日	消防吏員 1 0 名採用 (実員数 1 8 9 名)
平成 22 年 7 月 29 日	西目分署に広報連絡車を配置
平成 22 年 10 月 20 日	鳥海分署の広報連絡車を更新
平成 23 年 4 月 1 日	消防吏員 9 名採用 (実員数 1 9 1 名)
平成 23 年 10 月 11 日	本荘消防署の屈折梯子付消防ポンプ自動車を先端屈折梯子付消防ポンプ自動車に更新
平成 23 年 10 月 25 日	大内分署に広報連絡車を配置
平成 23 年 12 月 19 日	矢島消防署の災害現場指揮車を更新
平成 24 年 2 月 27 日	岩城分署の水槽付消防ポンプ自動車を更新
平成 24 年 4 月 1 日	消防吏員 9 名採用 (実員数 1 9 0 名)
平成 24 年 11 月 21 日	矢島消防署の高規格救急車を更新 (全国共済農業協同組合連合会秋田県本部より寄贈)
平成 24 年 12 月 19 日	矢島消防署の消防ポンプ自動車を災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車 (Ⅱ型) に更新

- 平成 25 年 4 月 1 日 消防吏員 11 名採用 (実員数 187 名)
- 平成 25 年 10 月 23 日 本荘消防署の救助工作車を更新
- 平成 26 年 1 月 16 日 本荘消防署の 2 B 型救急自動車を高規格救急自動車に更新
- 平成 26 年 4 月 1 日 消防吏員 15 名採用 (実員数 187 名)
- 平成 26 年 7 月 31 日 消防本部の連絡車を更新
- 平成 27 年 2 月 12 日 本荘消防署の消防車を水槽付消防ポンプ自動車 CD-I 型(CAFS付)に更新
- 平成 27 年 2 月 20 日 本荘消防署の高規格救急自動車を更新
- 平成 27 年 2 月 23 日 矢島消防署の消防車を消防ポンプ自動車 CD-II 型(救助) に更新
- 平成 27 年 3 月 22 日 新消防庁舎完成 運用開始
地上 5 階 屋上ヘリポート 鉄筋コンクリート造 延べ 4,491.78㎡ 訓練棟(主・副)
高機能指令センター・デジタル無線運用開始



- 平成 27 年 4 月 1 日 消防吏員 9 名採用 (実員数 187 名)
- 平成 27 年 9 月 16 日 本荘消防署及び矢島消防署の資器材搬送車を更新
- 平成 27 年 9 月 25 日 矢島消防署の広報車を更新
- 平成 28 年 3 月 22 日 本荘消防署岩城分署・東由利分署 完成 運用開始
岩城分署 鉄骨造 2 階建て 延べ 359.77㎡
東由利分署 鉄骨造 2 階建て 延べ 358.52㎡

- 平成 28 年 4 月 1 日 消防吏員 6 名採用 (実員数 187 名)
- 平成 28 年 4 月 21 日 藤井蘭子氏より救急車及び高度救命処置用資機材一式寄贈
- 平成 28 年 7 月 26 日 由利分署の広報車を更新
- 平成 28 年 6 月 3 日 東光鉄工株式会社より DJI/Phantom 3 Standard (ドローン) 寄贈
- 平成 28 年 11 月 16 日 東由利分署の水槽付消防ポンプ自動車 CD-I 型(CAFS付)を更新
- 平成 29 年 3 月 22 日 本荘消防署西目分署 完成 運用開始
鉄骨造 2 階建て 延べ 361.69㎡



- 平成 29 年 4 月 1 日 消防吏員 2 名採用 (実員数 188 名)

地域別面積・人口・世帯数

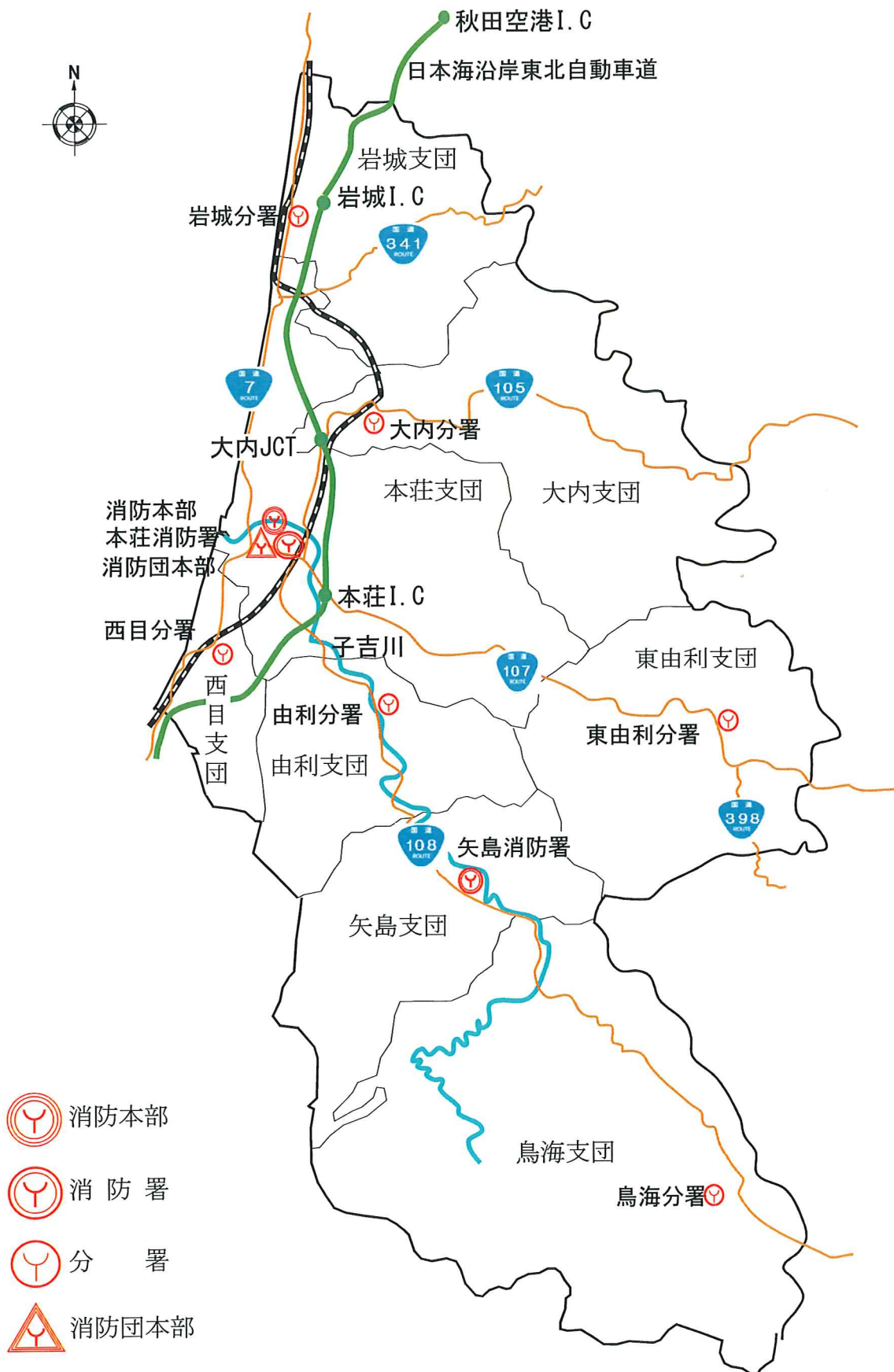
H29.4.1現在（単位：人）

区分 地域別	人 口 (人)	世 帯 数 (世帯)	面 積 (km ²)	人口密度 (人/km ²)
本 荘 地 域	42,296	17,170	188.34	224.57
矢 島 〃	4,705	1,676	123.63	38.06
岩 城 〃	5,292	2,261	108.10	48.95
由 利 〃	4,821	1,491	96.53	49.94
大 内 〃	7,630	2,594	181.72	41.99
東由利 〃	3,480	1,268	150.17	23.17
西 目 〃	6,060	2,393	38.06	159.22
鳥 海 〃	4,829	1,635	322.53	14.97
合 計	79,113	30,488	1,209.60	65.40

地 域 別 消 防 機 関

名 称	所 在 地	電 話 番 号	郵便番号
		F A X 番 号	
消防本部 総務課	由利本荘市美倉町27番地2	0184-22-4282	015-0801
		FAX 0184-23-2748	
〃 警 防 課	〃	0184-22-4283	
〃 救 急 課	〃	0184-22-4290	
〃 予 防 課	〃	0184-22-4287	
〃 通信指令課	〃	0184-22-4292	
本荘消防署	〃	0184-22-0011	〃
		FAX 0184-23-2150	
岩城分署	〃 岩城二古字狐森66番地5	0184-73-2100	018-1305
		FAX 0184-73-2410	
大内分署	〃 岩谷町字日渡117番地	0184-65-2020	018-0711
		FAX 0184-65-2023	
東由利分署	〃 東由利老方字橋脇112番地	0184-69-2214	015-0211
		FAX 0184-69-2254	
西目分署	〃 西目町沼田字新道下2番地536	0184-33-2350	018-0604
		FAX 0184-33-2389	
矢島消防署	〃 矢島町元町字大川原127番地1	0184-55-2111	015-0417
		FAX 0184-56-2119	
由利分署	〃 前郷字上川原11番地	0184-53-3119	015-0341
		FAX 0184-53-3008	
鳥海分署	〃 鳥海町上笹子字石神92番地1	0184-59-2199	015-0721
		FAX 0184-59-2198	

消防機関の配置



歴代消防管理職

《消防長》

歴代	氏名	在職期間	在職年数	備考
初代	福岡 憲一	H17. 3.22 ~ H19. 3.31	2年	
2代	中村 晴二	H19. 4. 1 ~ H22. 3.31	3年	
3代	土田 喜一郎	H22. 4. 1 ~ H23. 3.31	1年	
4代	伊藤 敬一	H23. 4. 1 ~ H25. 3.31	2年	
5代	佐々木 輝一	H25. 4. 1 ~ H26. 3.31	1年	
6代	佐々木 助行	H26. 4. 1 ~ H27. 3.31	1年	
7代	畠山 操	H27. 4. 1 ~ H29. 3.31	2年	
8代	齊藤 郁雄	H29. 4. 1 ~		

《副消防長・政策監》

歴代	氏名	在職期間	在職年数	備考
初代	佐藤 文男	H17. 3.22 ~ H19. 3.31	2年	副消防長
初代	長谷部 吉雄	H19. 4. 1 ~ H20. 3.31	1年	政策監
2代	打矢 洋介	H20. 4. 1 ~ H21. 3.31	1年	政策監
3代	土田 喜一郎	H21. 4. 1 ~ H22. 3.31	1年	政策監
4代	伊藤 敬一	H22. 4. 1 ~ H23. 3.31	1年	政策監
5代	工藤 康治	H23. 4. 1 ~ H25. 3.31	2年	政策監

《消防次長》

歴代	氏名	在職期間	在職年数	備考
初代	鈴木 秋夫	H17. 3.22 ~ H19. 3.31	2年	
2代	打矢 洋介	H19. 4. 1 ~ H20. 3.31	1年	
3代	土田 喜一郎	H20. 4. 1 ~ H21. 3.31	1年	
	工藤 康治	H20. 4. 1 ~ H23. 3.31	3年	
	伊藤 敬一	H20. 4. 1 ~ H22. 3.31	2年	
4代	小番 實	H22. 4. 1 ~ H23. 3.31	1年	
5代	佐々木 輝一	H23. 4. 1 ~ H25. 3.31	2年	
6代	三浦 常男	H25. 4. 1 ~ H26. 3.31	1年	
	板垣 義紀	H25. 4. 1 ~ H26. 3.31	1年	
	畠山 操	H25. 4. 1 ~ H27. 3.31	2年	
7代	齊藤 郁雄	H27. 4. 1 ~ H29. 3.31	2年	
8代	木内 謙一	H28. 4. 1 ~		
9代	野口 元	H29. 4. 1 ~		

歴代消防管理職

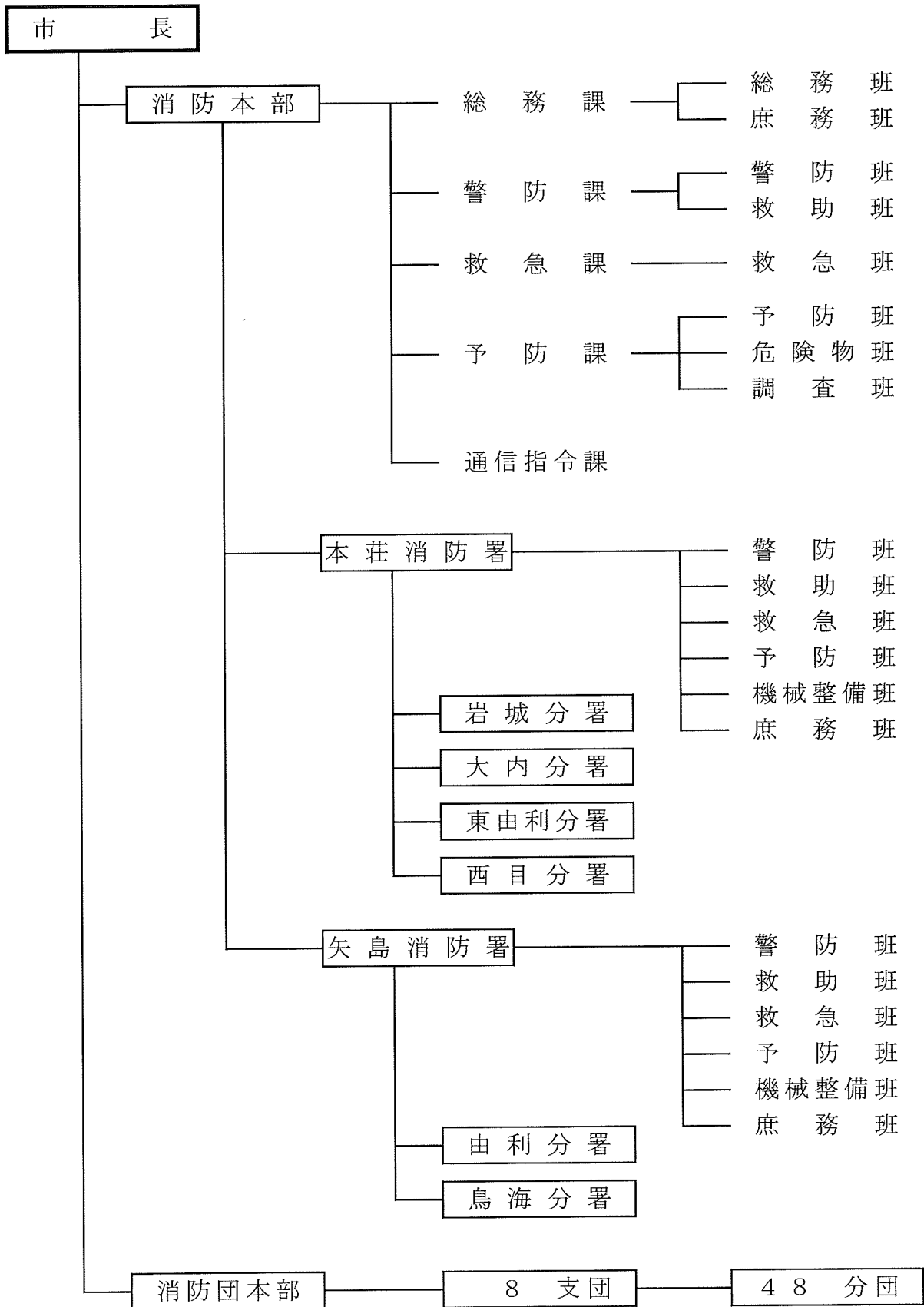
《本荘消防署長》

歴代	氏名	在職期間	在職年数	備考
初代	鈴木秋夫	H17. 3.22 ~ H19. 3.31	2年	消防次長兼務
2代	打矢洋介	H19. 4. 1 ~ H20. 3.31	1年	消防次長兼務
3代	工藤康治	H20. 4. 1 ~ H23. 3.31	3年	消防次長兼務
4代	三浦常男	H23. 4. 1 ~ H26. 3.31	3年	消防次長兼務(H25. 4. 1~)
5代	畠山操	H26. 4. 1 ~ H27. 3.31	1年	消防次長兼務(H25. 4. 1~)
6代	木内謙一	H27. 4. 1 ~		

《矢島消防署長》

歴代	氏名	在職期間	在職年数	備考
初代	土田喜一郎	H17. 3.22 ~ H21. 3.31	4年	消防次長兼務(H20. 4. 1~)
2代	小番實	H21. 4. 1 ~ H23. 3.31	2年	消防次長兼務(H22. 4. 1~)
3代	畑澤農富和	H23. 4. 1 ~ H24. 3.31	1年	
4代	板垣義紀	H24. 4. 1 ~ H26. 3.31	2年	消防次長兼務(H25. 4. 1~)
5代	正木修一	H26. 4. 1 ~ H27. 3.31	1年	
6代	佐藤嘉一郎	H27. 4. 1 ~ H28. 3.31	1年	
7代	野口元	H28. 4. 1 ~		

消 防 組 織 図



職 員 の 配 置

H29.4.1現在 (単位:人)

区 分	階 級	合 計	消 防 吏 員						消 防 士	事 務 員
			消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長		
総 数		188	1	8	22	43	49	19	45	1
消 防 本 部	小 計	37	1	6	8	9	6	2	4	1
	消 防 長	1	1							
	消 防 次 長	2		2						
	総 務 課	10		1	3	2	1	1	1	1
	警 防 課	2		1		1				
	救 急 課	1		(1)	1					
	予 防 課	5		1	1	1	2			
	通 信 指 令 課	14		1	2	4	3	1	3	
	消 防 学 校 派 遣	1			1					
	消 防 防 災 航 空 隊 派 遣	1				1				
消 防 署	小 計	151		2	14	34	43	17	41	
	署 長	(1)		(1)						
	副 署 長	2		2						
	当 直 司 令	6			6					
	副 当 直 司 令	2				2				
	警 防 班	15				2	2		11	
	救 急 班	7				1	5	1		
	救 助 班	3				1	2			
	予 防 班	10				1	3	2	4	
	機 械 整 備 班	4				2			2	
	庶 務 班									
	岩 城 分 署	12				3	5	2	2	
	大 内 分 署	12				4	4	1	3	
	東 由 利 分 署	12				4	4	1	3	
	西 目 分 署	12			1	1	6	1	3	
	署 長	(1)		(1)						
	副 署 長	2			2					
	当 直 司 令	5			5					
	副 当 直 司 令	1				1				
	警 防 班	8					2	2	4	
	救 急 班	6				2	1	1	2	
	救 助 班	2					1	1		
	予 防 班	4					2	1	1	
	機 械 整 備 班	2				2				
	庶 務 班									
	由 利 分 署	12				4	3	2	3	
鳥 海 分 署	12				4	3	2	3		

※ () 兼務者数

職 員 年 齡 調

H29.4.1現在 (単位：人)

階 級 年 齡	計	消 防 吏 員							事務 職員
		消防監	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消防士	
20歳未満	3							3	
20歳 ～ 24歳	31							31	
25歳 ～ 29歳	42					15	16	11	
30歳 ～ 34歳	29					25	3		1
35歳 ～ 39歳	27				18	9			
40歳 ～ 44歳	21				21				
45歳 ～ 49歳	19			16	3				
50歳 ～ 54歳	8		2	5	1				
55歳以上	8	1	6	1					
合 計	188	1	8	22	43	49	19	45	1

職 員 勤 続 年 数 調

H29.4.1現在 (単位：人)

階 級 年 数	計	消 防 吏 員							事務 職員
		消防監	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消防士	
5年未満	42					2	4	36	
5年 ～ 9年	47					23	15	9	
10年 ～ 14年	26				5	20			1
15年 ～ 19年	15				11	4			
20年 ～ 24年	25			2	23				
25年 ～ 29年	19			16	3				
30年 ～ 34年	7	1	3	2	1				
35年以上	7		5	2					
合 計	188	1	8	22	43	49	19	45	1

年度別消防予算の推移(10年)

(単位：千円)

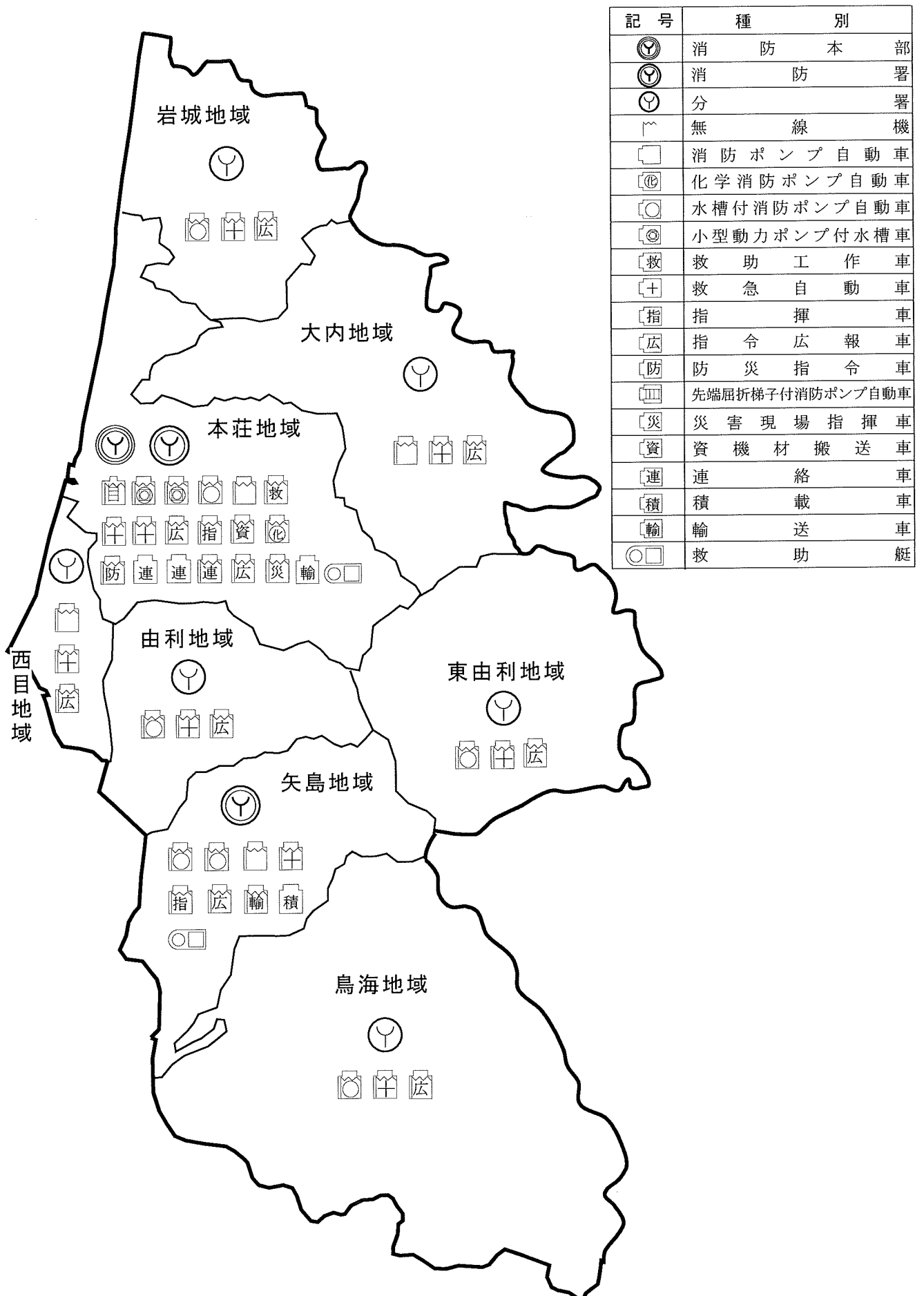
区分 年度	市一般 会 計	消防費	目 別					一 般 会 計 構 成 比 (%)	前年度に 対する消 防費の割 合 (%)	
			常 備 消 防 費	非常備 消 防 費	消 防 施 設 費	水 防 費	災 害 対 策 費			
20	当初	47,070,000	1,644,887	1,351,426	126,986	156,039	2,480	7,956	3.49	△ 13.1
	決算	49,464,122	1,641,556	1,347,963	130,624	154,380	1,734	6,855	3.32	△ 9.8
21	当初	43,840,000	1,747,816	1,360,925	126,929	242,859	2,492	14,611	3.99	6.3
	決算	52,279,437	1,813,093	1,344,764	135,001	307,973	2,621	22,734	3.47	10.4
22	当初	47,380,000	1,595,108	1,338,674	127,066	112,658	2,463	14,247	3.37	△ 8.7
	決算	50,801,129	1,627,722	1,323,235	125,116	120,313	2,244	56,814	3.20	△ 10.2
23	当初	44,270,000	1,874,936	1,325,181	128,879	393,888	2,319	24,669	4.24	17.5
	決算	55,140,321	1,993,070	1,332,797	172,380	413,585	5,061	69,247	3.61	22.4
24	当初	45,190,000	1,718,500	1,331,505	130,415	220,480	1,457	34,643	3.80	△ 8.3
	決算	50,774,840	1,727,825	1,313,798	131,322	232,172	1,306	49,231	3.40	△ 13.3
25	当初	44,450,000	2,892,741	1,265,963	132,158	1,439,642	1,443	53,535	6.51	68.3
	決算	50,078,176	2,356,559	1,235,294	133,148	778,526	1,559	208,032	4.71	36.4
26	当初	50,100,000	5,223,911	1,252,881	134,292	3,251,609	1,443	583,686	10.43	80.6
	決算	58,571,000	5,263,088	1,233,701	131,267	3,390,630	1,330	506,160	8.99	123.3
27	当初	46,530,000	2,454,192	1,259,674	131,323	502,802	1,527	558,866	5.27	△ 53.0
	決算	47,235,191	2,375,600	1,268,898	129,038	484,552	1,447	491,665	5.03	△ 54.9
28	当初	46,100,000	1,884,313	1,295,646	130,439	425,975	1,478	30,775	4.09	△ 23.2
	決算	46,874,012	1,856,787	1,282,491	127,103	418,258	1,387	27,548	3.96	△ 21.8
29	当初	44,630,000	1,883,428	1,323,428	128,529	393,434	1,465	36,572	4.22	△ 0.05
	決算									

人口・世帯数に対する消防費

区分 年度	人口 (人)	1人当たり 消防費 (円)	世帯数	1世帯当たり 消防費 (円)
20 (4/1現在)	88,271	18,635	29,909	54,996
21 (4/1現在)	87,394	19,999	30,028	58,206
22 (4/1現在)	86,720	18,394	30,104	52,987
23 (4/1現在)	85,761	21,862	30,167	62,152
24 (4/1現在)	84,712	20,286	30,203	56,898
25 (4/1現在)	83,772	34,531	30,377	95,228
26 (4/1現在)	82,628	63,222	30,426	171,692
27 (4/1現在)	81,399	30,150	30,427	80,658
28 (4/1現在)	80,282	29,591	30,520	77,837
29 (4/1現在)	79,113	23,470	30,488	60,902

警 防 編

消防車両配置図



記号	種別
⊙	消防本部
⊙	消防署
⊙	分署
〰	無線機
□	消防ポンプ自動車
⊕	化学消防ポンプ自動車
⊖	水槽付消防ポンプ自動車
⊙	小型動力ポンプ付水槽車
救	救助工作車
+	救急自動車
指	指揮車
広	指令広報車
防	防災指令車
⊓	先端屈折梯子付消防ポンプ自動車
災	災害現場指揮車
資	資機材搬送車
連	連絡車
積	積載車
輸	輸送車
⊙□	救助艇

車両等の配置表

H29. 4. 1現在

所属別 車両名	消防本部	消防署								合計
		本荘消防署	岩城分署	大内分署	東由利分署	西目分署	矢島消防署	由利分署	鳥海分署	
合計	6	14	3	3	3	3	9	3	3	47
消防ポンプ自動車		1		1		1	1			4
化学消防ポンプ自動車		1								1
水槽付消防ポンプ自動車		1	1		1		2	1	1	7
小型動力ポンプ付水槽車		2								2
救助工作車		1								1
高規格救急自動車		2	1	1	1	1	1	1	1	9
指揮車		1					1			2
指令広報車	1	1	1	1	1	1	1	1	1	9
防災指令車	1									1
先端屈折梯子付 消防ポンプ自動車		1								1
災害現場指揮車	1									1
資機材搬送車		1					1			2
連絡車 (非緊急車)	2	1								3
輸送車	1						1			2
救助艇		1					1			2

消防機械装備の概要

H29.4.1現在

所属	区分		登録番号	車名	年式	排気量 (ℓ)	ポンプ 製作所	放水量 (ℓ/min)	配置 年月	適要
	名称									
消防本部	防災指令車		秋田800 さ47-19	トヨタ	2003	2.36			H15.8	
	輸送車		秋田800 す36-94	三菱	2016	2.35			H28.11	
	連絡車		秋田500 て14-43	トヨタ	2001	1.99			H13.8	
	連絡車		秋田800 さ93-90	日産	2009	1.99			H21.12	
	指令広報車		秋田800 さ37-93	トヨタ	2002	1.49			H14.9	
	災害現場指揮車		秋田800 さ88-44	トヨタ	2009	2.69			H21.3	
本荘消防署	先端屈折梯子付 消防ポンプ自動車		秋田800 は・762	日野	2011	8.86	森田	2,100	H23.10	
	小型動力ポンプ付 水槽車		秋田800 は・598	三菱	2008	7.54	森田 トーハツ	1,290	H20.3	水5,000ℓ
	小型動力ポンプ付 水槽車		秋田830 な・119	日野	2001	20.78	森田 トーハツ	1,540	H13.1	水10,000ℓ
	消防ポンプ自動車		秋田800 さ・820	日野	2000	7.96	森田	2,800	H12.1	
	水槽付消防ポンプ 自動車		秋田830 さ20-15	日野	2015	4.00	森田	2,000	H27.2	水6000ℓ
	化学消防ポンプ 自動車		秋田800 は・684	日野	2009	6.40	森田	2,210	H21.12	水1,500ℓ 薬液500ℓ 緊援登録 H22.4
	救助工作車		秋田830 す20-13	日野	2013	6.40			H25.10	
	指令広報車		秋田830 ふ・119	トヨタ	2001	2.69			H13.9	
	指揮車		秋田800 さ55-92	トヨタ	2004	2.69			H16.8	
	積載車		秋田800 す29-35	三菱	2015	2.99			H27.9	
	連絡車		秋田880 あ12-04	ホンダ	2014	0.65			H26.7	
	高規格救急自動車		秋田830 て37-11	トヨタ	2016	2.69			H28.3	
	高規格救急自動車		秋田800 す19-04	日産	2014	3.49			H28.3	
岩城分署	水槽付消防ポンプ 自動車		秋田800 は・782	日野	2012	6.40	森田	2,120	H24.2	水1,500ℓ
	指令広報車		秋田880 あ・575	ホンダ	2009	0.65			H21.12	
	高規格救急自動車		秋田800 さ80-96	トヨタ	2007	2.69			H19.12	
大内分署	消防ポンプ自動車		秋田800 さ51-01	日野	2004	7.96	日機	2,000	H16.1	
	指令広報車		秋田880 あ・821	ホンダ	2011	0.65			H23.10	
	高規格救急自動車		秋田800 す26-06	トヨタ	2015	2.69			H28.3	緊援登録 H27.4

所属	区分		登録番号	車名	年式	排気量 (ℓ)	ポンプ 製作所	放水量 (ℓ/min)	配置 年月	適 要
	名称									
東 由 利 分 署	水槽付消防ポンプ 自動車	秋田830 す20-16	日野	2016	4.00	森田	2,350	H28.11	水800ℓ 緊援登録 H29.4	
	指令広報車	秋田880 あ・574	ホンダ	2009	0.65			H21.12		
	高規格救急自動車	秋田800 さ95-46	日産	2010	3.49			H22.3	緊援登録 H22.4	
西 目 分 署	消防ポンプ自動車	秋田800 さ42-31	日野	2003	7.96	森田	2,000	H15.2		
	指令広報車	秋田880 あ・665	ホンダ	2010	0.65			H22.7		
	高規格救急自動車	秋田800 さ92-09	日産	2009	3.49			H21.10		
矢 島 消 防 署	水槽付消防ポンプ 自動車	秋田800 は・176	日野	2002	7.96	モリタ	2,000	H28.11	水1,500ℓ	
	消防ポンプ自動車	秋田830 す20-15	日野	2015	6.40	日本ドライ ケミカル	2,000	H27.3		
	水槽付消防ポンプ 自動車	秋田800 は・848	日野	2012	6.40	森田	2,000	H24.12	水2,000ℓ 緊援登録 H25.4	
	積載車	秋田800 す29-08	三菱	2015	2.99			H27.9		
	指揮車	秋田800 す・596	トヨタ	2011	2.69			H23.12		
	指令広報車	秋田800 す29-25	トヨタ	2015	1.90			H27.9		
	輸送車	秋田800 さ43-43	トヨタ	2003	2.98			H15.3		
	小型動力ポンプ (可搬)			1983		芝浦	500	S58.8		
	小型動力ポンプ (可搬)			1991		芝浦	1,000	H17.3		
高規格救急自動車	秋田831 ま・119	トヨタ	2012	2.69			H24.11	農業協同組 合より寄贈		
由 利 分 署	水槽付消防ポンプ 自動車	秋田800 は・532	日野	2007	6.40	日機	2,000	H19.3	水2,000ℓ	
	指令広報車	秋田800 す・3427	ホンダ	2016	1.49			H28.7		
	小型動力ポンプ (可搬)			1991		芝浦	500	H3.10		
	高規格救急自動車	秋田800 さ81-95	トヨタ	2008	2.69			H20.2		
鳥 海 分 署	水槽付消防ポンプ 自動車	秋田800 は・469	日野	2006	6.40	日機	2,000	H18.3	水2,000ℓ	
	指令広報車	秋田800 さ98-94	日産	2010	1.99			H22.10		
	小型動力ポンプ (可搬)			1990		芝浦	500	H2.10		
	高規格救急自動車	秋田800 さ86-90	日産	2008	3.49			H20.10	緊援登録 H21.3	

救助活動用資器材保有状況

H29.4.1現在

	名 称	本 荘 消 防 署	矢 島 消 防 署	合 計
一般救助用器具	かぎ付はしご	4	1	5
	三連梯子	8	5	13
	金属製折りたたみ梯子又はワイヤー梯子	1	0	1
	空気式救助マット	1	0	1
	救命索発射銃	1	1	2
	サバイバースリング又は救助用縛帯	5	2	7
	平坦架	1	0	1
重量物排除用器具	油圧ジャッキ	1	0	1
	油圧スプレッダー	0	1	1
	可搬ウインチ	2	1	3
	マンホール救助器具	1	1	2
	救命用簡易起重機	1	0	1
	マット型空気ジャッキ	1	1	2
	大型油圧スプレッダー	1	0	1
救助用支柱器具	2	0	2	
切断用器具	油圧切断機	1	1	2
	エンジンカッター	4	2	6
	ガス溶断器	1	0	1
	チェーンソー	7	4	11
	鉄線カッター	13	4	17
	空気鋸	1	1	2
	大型油圧切断機	1	1	2
破壊用器具	万能斧	18	9	27
	ハンマー	9	3	12
	携帯用コンクリート破壊器具	2	0	2
	削岩機	1	0	1
	ハンマドリル	1	0	1
測定用器具	可燃性ガス測定器	2	1	3
	有毒ガス測定器	2	1	3
	酸素濃度測定器	2	1	3
	放射線測定器	7	3	10
呼吸保護用器具	空気呼吸器	34	34	68
	酸素呼吸器	5	0	5
	防塵マスク	43	3	46
	送排風機	2	0	2

	名 称	本 荘 消 防 署	矢 島 消 防 署	合 計
隊員保護用器具	耐電手袋	25	10	35
	耐電衣	8	3	11
	耐電ズボン	8	3	11
	耐電長靴	8	5	13
	携帯警報器	20	5	25
	防毒マスク	11	3	14
	化学防護服	130	5	135
	陽圧式化学防護服	5	0	5
	耐熱服	2	2	4
	放射線防護服	2	0	2
水難救助用器具	潜水器具	15	5	20
	救命胴衣	36	26	62
	水中投光器	2	7	9
	救命浮環	12	5	17
	救命ボート	1	1	2
	船外機	2	1	3
山岳	登山器具	0	6	6
	バスケット型担架	3	2	5
高度救助用	画像探索器	1	0	1
	熱画像直視装置	1	1	2
その他の救助用器具	投光器	11	6	17
	携帯投光器	10	11	21
	携帯拡声器	9	10	19
	携帯無線機	40	16	56
	応急処置用セット	0	1	1
	車両移動器具	2	0	2
	緩降機	1	1	2
	ロープ登降機	1	2	3
発電機	12	9	21	

消防車出動状況

H28. 1. 1~H28. 12. 31

出動別		区			出動別		区		
		回数	台数	人員			回数	台数	人員
本 庄 消 防 署	火災出動	16	53	155	矢 島 消 防 署	火災出動	10	27	92
	誤報 管外					誤報 管外			
	偵察出動	8	8	24		偵察出動	4	4	13
	風水害出動	4	4	9		風水害出動	2	2	6
	警防調査出動	35	35	101		警防調査出動	82	84	314
	演習出動	321	405	1,347		演習出動	99	125	545
	広報出動	132	135	414		広報出動	69	71	223
計	516	640		計	267	316	1,196		
岩 城 分 署	火災出動	3	5	12	由 利 分 署	火災出動	7	12	30
	誤報 管外					誤報 管外			
	偵察出動	2	2	6		偵察出動	3	3	9
	風水害出動	2	2	6		風水害出動			
	警防調査出動	25	25	59		警防調査出動	19	19	49
	演習出動	60	61	168		演習出動	97	98	239
	広報出動	49	51	116		広報出動	37	38	91
計	141	146	367	計	163	170	418		
大 内 分 署	火災出動	6	8	26	鳥 海 分 署	火災出動	2	2	6
	誤報 管外					誤報 管外			
	偵察出動	4	4	12		偵察出動	1	1	3
	風水害出動					風水害出動	2	2	6
	警防調査出動	38	38	87		警防調査出動	42	43	107
	演習出動	91	91	217		演習出動	94	95	237
	広報出動	53	53	126		広報出動	22	22	51
計	192	194	468	計	164	166	413		
東 由 利 分 署	火災出動	1	2	6					
	誤報 管外								
	偵察出動	1	1	3					
	風水害出動	1	1	3					
	警防調査出動	84	84	179					
	演習出動	28	28	92					
広報出動	27	27	54						
計	142	143	337						
西 目 分 署	火災出動	7	7	21					
	誤報 管外								
	偵察出動	6	6	18					
	風水害出動	1	1	3					
	警防調査出動	23	23	52					
	演習出動	89	89	208					
広報出動	76	76	172						
計	202	202	474						

